

(資 料 配 付)

作成年月日	令和3年2月1日
作成部局	災害対策支援本部事務局 企画県民部防災企画局

東日本大震災被災地に係る支援

1. 県内避難者の登録状況及び職員等派遣状況（兵庫県・関西広域連合構成団体）
（事務局（復興支援課及び防災企画課）） 資料1

2. 東日本大震災関連 トピックス等
（事務局（復興支援課）） 資料2

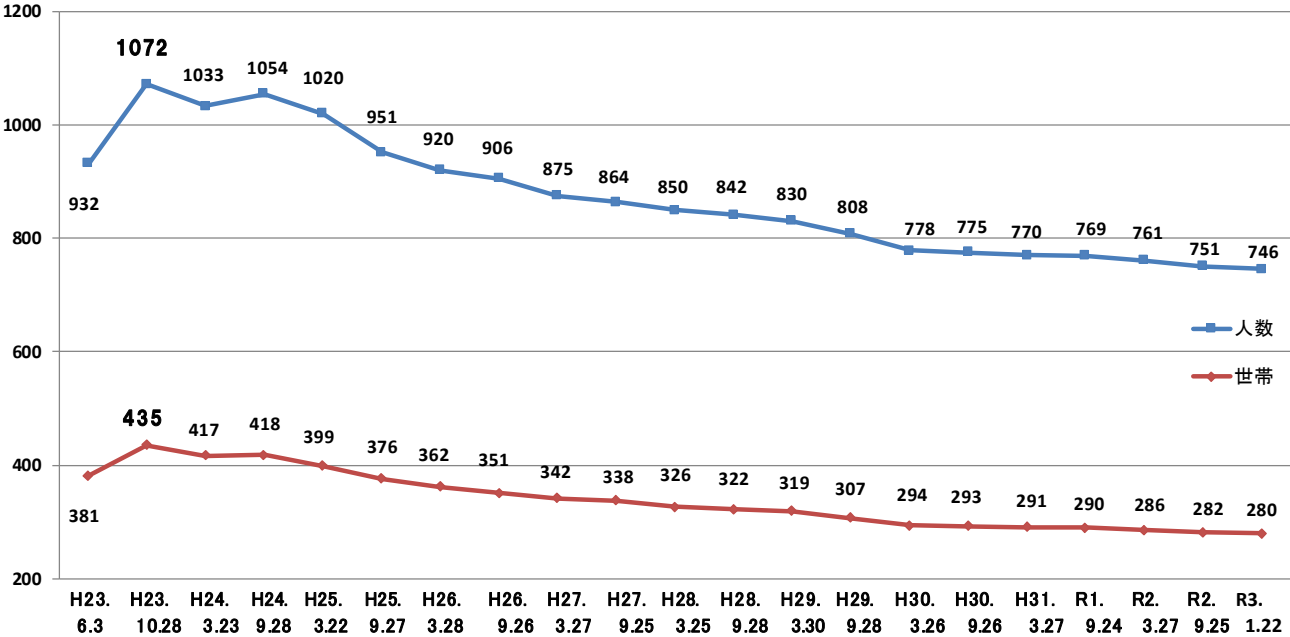
(資 料 配 付)

作成年月日	令和 3 年 2 月 1 日
作成部局	災害対策支援本部事務局

県内避難者の登録状況及び職員等派遣状況（兵庫県・関西広域連合構成団体）

1 兵庫県内避難者の登録状況等
280世帯 746人（1月22日現在） （0世帯1人減）

◆兵庫県内避難者の登録状況等の推移



2 職員等派遣状況

(1) 兵庫県分（県・市町職員）

73人（2月1日現在）（1名減）

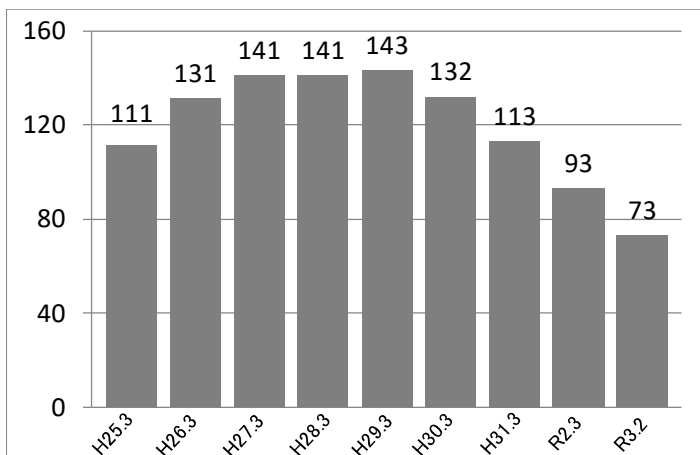
区 分	人 数
県	43
神戸市	1
その他市町	25
県警	4
計	73

(2) 関西広域連合分（構成府県・政令市職員の中長期派遣）

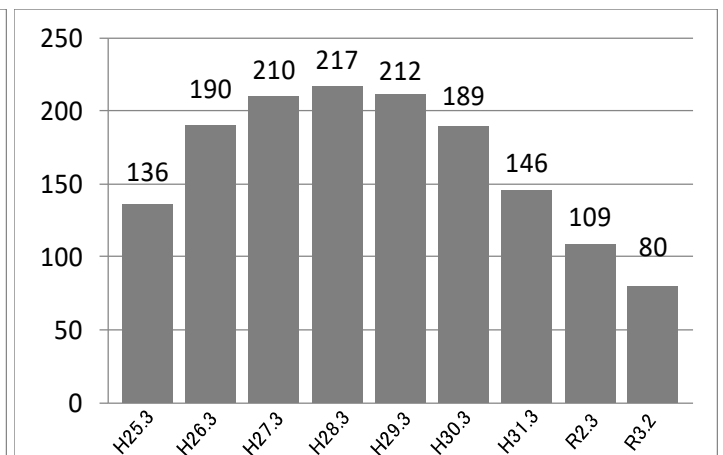
80人（2月1日現在）（1名増）

派 遣 先	人 数
岩手県	5
宮城県	62
福島県	13
計	80

◆兵庫県の推移



◆関西広域連合分の推移



【問い合わせ先】

兵庫県企画県民部防災企画局復興支援課 TEL 078(362)4336

関西広域連合広域防災局広域企画課 TEL 078(362)9818

（兵庫県企画県民部防災企画局防災企画課広域企画室）

作成年月日	令和 3 年 2 月 1 日
作成部局	災害対策支援本部事務局

東日本大震災関連 トピックス等

○ 市民意識調査結果の公表(東日本大震災に係る復旧・復興事業) / 宮城県石巻市

石巻市が令和 2 年度の市民意識調査結果について公表した。

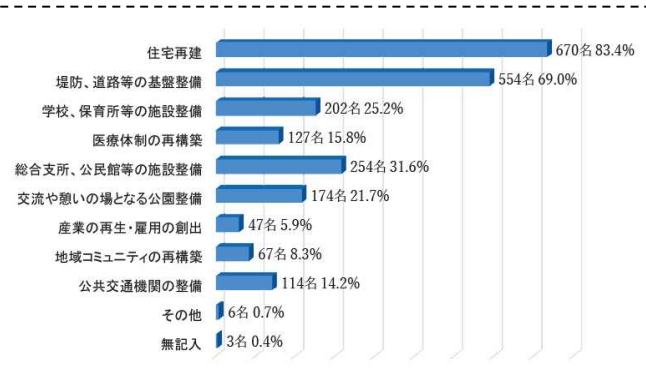
調査結果によると、石巻市の復旧・復興が「進んでいる」と回答した方が、1 年前の調査より 1.8 ポイント増加し、68.1%となった。

「進んでいる」と感じている主な事業は、「住宅再建(83.4%)」が最も多く、次いで「堤防、道路等の基盤整備(69.0%)」が多くなっており、被災地のハード整備が進んでいることが伺える。

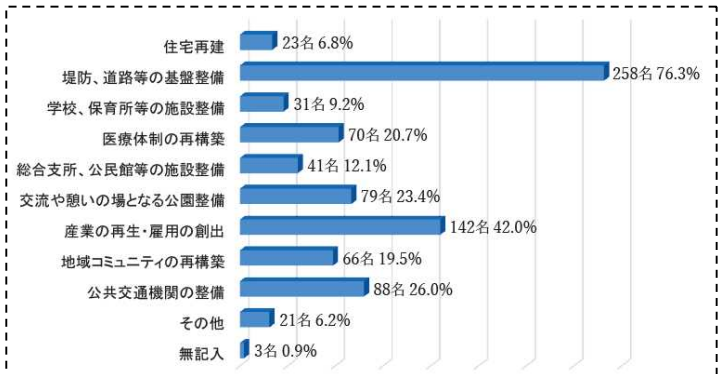
一方で、「進んでいない」と感じている事業として、「堤防、道路等の基盤整備(76.3%)」が最も多く、次いで「産業の再生・雇用の創出(42.0%)」となっている。

「堤防、道路等の基盤整備」の項目で評価が分かれたのは、道路・橋梁施設復旧工事が進んでいる(R2.10 現在：約 99%) ことに対し、防潮堤の進捗が遅れている(R2.10 現在：約 56%) ことから、市民の意識の差が現れたと思われる。

【進んでいると感じる事業】



【進んでいないと感じる事業】



○ 新たな町の象徴となる道の駅が着工 / 宮城県南三陸町

令和 3 年 1 月 12 日、「南三陸町 道の駅」の安全祈願祭が現地で執り行われた。

南三陸町 道の駅は、延べ床面積 1,417 m²の鉄骨造りで、壁材などに南三陸杉を使用。設計は、隈研吾氏が担当している。

南三陸町道の駅は、「伝承」「観光」「交通」の 3 つの機能を併せ持つ施設となる予定で、防災減災を学ぶ場や JR 志津川駅の発着場 (BRT)、24 時間利用可能な駐車場や

トイレを備える。さんさん商店街や復興祈念公園に隣接し、町内の回遊性を高める拠点施設として期待されている。

道の駅の完成は令和 4 年 2 月、施設のオープンは 3 ~ 4 月頃を予定している。



【志津川市街地】